



あじさいを見ていると、自分も持っている色をいつでもそうやって出すことができたらいいなあと思う時があります。夏はカラフルが良いです！ポーポキと一緒に、たくさんの色を楽しみましょう！

Popoki's Hot News!



ポーポキの友人の浦井加奈さんは先日、マレーシアへ出発しました！彼女は、これから2年間、日本の青年海外国際協力隊員として働くことになりました。ポーポキは浦井ちゃんを応援しています。ときどき現地報告を書いてくれるそうですが、皆様もぜひ、応援してあげてください！



7月25日にポーポキ・ピース・プロジェクトははじめてとさぼりYMCAサマーセミナーに参加します！

ご一緒にぜひ！詳しくは「ご一緒にいかが？」(p.6)をご参照



増刷！皆様のご努力のおかげで「ポーポキ、平和って、なに色？ポーポキのピース・ブック1」の第4刷りができました！みんなで力を合わせて売りましょうね。
*売上のすべてはポーポキ・ピース・プロジェクトの活動費として使われます



アップデートはあまりしていませんが、ロニーの新しいウェブサイトを教えてあげますね

…。 <http://www2.kobe-u.ac.jp/~alexroni/index.html>



2010年6月7日 灘チャレンジ2010

活動報告書

日時：2010年6月6日(日) 10～16時

場所：都賀川公園

報告者：神戸大学大学院国際協力研究科 M1 西村 維城

写真：さとこ



図1 スタッフ集合写真

「灘チャレンジ」は1995年の阪神・淡路大震災に際し、神戸大学生と地元住民によって6月に「復興祭」として始まり、震災や都賀川水難事故(2008年)を忘れないという意味を持つ祭で、学生と住民による実行委員会形式により実施されている。今年の6月6日(日)に開催された「灘チャレンジ2010」で6回目を迎える。

その灘チャレンジに、ポーポキ・ピース・プロジェクト(ポー会)として参加した。私たちは、平和について考える機会をつくるため、ポーポキの絵本やTシャツの販売、平和の色についてのメッセージ、ステージでの演劇を行った。



図3 子供たちが絵を書いている様子



図2 平和の色についてのメッセージを書いている様子



図4 出店ブースの様子



図5 ポーポキの登場



図7 ステージを見ている子供たちの様子



図6 ステージでの演劇

ポー会のスタッフの一員として、灘チャレンジに参加したことで改めて考え直さなければならないことを感じた。それは、沢山の子供たちとチョークを使って絵を書いているときと、ステージで演技をしているときのことだった。私は、今後、国際協力を行っていくことを目標に大学院で勉強している。将来、海外の現地スタッフとして紛争地域の子供たちに医療行為を通して救っていきたいと思っている。その際、沢山の子供たちとコミュニケーションをとることになるだろう。今回の灘チャレンジで沢山の子供たちと接し、触れあえたことは将来への一歩だったように思う。ゼミ中にも議論したことだが、現地でフィールドワークを行う際、いかに現地の子供たちに真実を聞きとるかが重要となる。



図8 メッセージカード記入の様子

最後に、撤収後の反省会でも出たことだが、イベント前の準備がいかに重要であるかということである。例えば、子供たちと接する、触れ合うことを目的とするならば、今回は、一本のチョークやメッセージカードからそのきっかけを作ることができた。だが、フィールドワークや現地調査を行う際にはチョーク、メッセージカードに変わるものを事前に準備することを心がけることも同時に重要となる。

今後も、時間の許す限り今回のようなイベントに参加していき、将来の国際協力の舞台に活かしていきたいと思っている。

スタッフの皆様お疲れ様でした。

第40回 西宮母親大会 2010.6. 13(日)

第40回の母親大会は先日、西宮市役所の東館で開催されました。大雨にも関わらず、約120人もが分科会、マリンバとパーカッションの演奏やロニーの基調講演に参加しました。



先日、西宮母親大会実行委員会の事務局の鈴鹿胤美さんから当日のアンケートに書かれた感想が送られてきました。どうぞ、お読みください。

○ ロニーさんのお話は、日常のどんな場面にも平和について考えることを学びました。見過ごしてしまいそうな暴力も見過ごさず、平和についての思いを常に持っていようと思いました。

○ 私の育った時代、国は平和なのだと思います。それは自分の身近に、暴力がなかったから。今日は平和についてあらためて考えた時間をもてました。ねこ だいすき? です。

○ 「平和ってなに色」ポーポキ・ねこをとおして平和を考えることが、身の回りに生きる人・生きものが、毎日の生活が続けられる事、子どもを育てていく事がいかに大切で平和で

あることか、平和ぼけの中で人それぞれ平和だなあと感じることは大事だし、それぞれ違っていい、それが平和だなあ…と。でも、戦争は世界の平和をこわします。

○ 憲法9条を守って、ブキを持たない国に、徴兵しない国に。

○ ロニーさんの「ポーポキ、平和ってなに色」の絵本はとてもよかったです。平和学習のやり方が、ワークショップなので、日本式の講演会に慣れている私達には、狐につままれたような感じになったのではないのでしょうか？もう少し少人数で、グループ分けしたり、討論したら、よくわかったのではないのでしょうか？



写真: さとこ

上: いきなりパフォーマンス! 「母親」のポーズをとる参加者たち
下: ロニーに本をサインしてもらおうポークキの新しい仲間たち



ポーポキちゃんの簡単ポガ教室

Lesson 25

今回のポガのテーマは、手でストレス解消！です。がんばって朝・晩にやってみましょう！
なお、それぞれを10回繰り返すとし、すべてを完成したら1セット。元気があれば3セットをやってみてくださいね。



1. いつものように、背筋を伸ばし、自分を細く見せながらちゃんと座りましょう。
2. さて、手を前にのぼして、指を広げながら猫のように爪を立てます
3. 次に、手を頭の上へ高く伸ばしながら、またさらに爪を立てましょう。
4. 最後、手もしっぽも横へ伸ばし、そして爪を立ててみてください。
5. できた！できた！できたポーズをどうぞ！

第25回目のポガ・レッスンはこれで終わります。少しリラックスできましたか？毎日、深呼吸・笑・リラックス、そしてポガを最低3分間練習しましょうね。

ご一緒にいかが？

次回のポー会 7.6 (火) 19:00-21:00 神戸 YMCA 三宮会館 304 号室

- 7.16 大阪市西成区子どもの里で読み聞かせワークショップ。現地集合；16:00頃から。*5月に開催する予定でしたが、延期になりました。申し訳ありません。ご一緒にどうぞ。
- 7.25 10:30-12:30 土佐堀YMCAサマーセミナーで「ポーポキ、平和って、なに色？ねこのポーポキと一緒に平和と友情を考えるワークショップ」 大阪とさぼりYMCA。大阪とさぼりYMCAにパンフがあります。6月28日FAXにて所定用紙で申し込み開始。締め切り7月16日。予約申し込み、問い合わせ先：大阪府大阪市西区土佐堀1-5-6 土佐堀YMCA 問い合わせ用電話：080-3830-3737、FAX：06-6443-7544、メール：tosabori-kaiin@osakaymca.or.jp 地下鉄肥後橋徒歩6分
- 8.4-6 広島 YMCA 国際青少年平和セミナー (International Youth Peace Seminar) でポーポキ！対象は高校生中心。詳しくは、お近くのYMCAにお問い合わせください。
- 8.9-10 第7回多文化共生のための国際理解教育・開発教育セミナー 場所：JICA 兵庫
9日 15:00-16:30 『ねこのポーポキと平和のモビールづくり』 詳しくはJICA兵庫 総務課多文化共生セミナー担当 メール：jicahic-event@jica.go.jp FAX：078-261-0342

ポーポキ in メディア

- ・ 「みんなでやれば、何にかが変わる！」 THE YMCA No.607 June 2010, p.1
 - ・ [ヒロシマと世界： 被爆地の声 非核と平和、復興と再生、許しと命の尊厳訴え] <http://www.hiroshimapeacemedia.jp/mediacenter/article.php?story=20100312140608602> ja 2010.3.15 中国新聞 ヒロシマ平和メディアセンター
 - ・ FM COCOLO 76.5 'Heart Lines' 2010.1.9 Interview: Ronni on Popoki in Palestine
 - ・ "Human Rights, Popoki and Bare Life." *In Factis Pax Journal of Peace Education and Social Justice* Vol.3, No.1, 2009, pp.46-63 (<http://www.infactispax.org/journal/>)
 - ・ 西出郁代 「ポーポキ、平和って、なに色？ロニー・アレキサンダーを迎えて」『PPSEAWA』(日本汎太平洋東南アジア婦人協会) No.63 2009.12, p.5.
 - ・ 「友情」第2号 2009.11 伊丹市国際・平和交流協会 年間事業報告 pp.1-2
 - ・ 「ともに・・・」 No.29 2010.1 家庭と保育所、学校園、地域を結ぶ在日外国人教育情報誌 ポーポキ・ピース・チャンレジ情報 p.12
 - ・ 区民情報誌「なだ」 2009.12, p.2. ポーポキ・ピース・チャレンジ情報。
 - ・ 『『ポーポキ、友情って、なに色？』』『私のいち押し』 奥田光子 THE GAIDAI 2009.7.17 No.243 (関西外大通信)
 - ・ 「友情って…考える絵本」 朝日新聞「生活」(阿久沢悦子) 2009.7.2
 - ・ 「友情を考えて～人間と、ねこと、そして自分と～」れ組通信 RST/ALN 2009.6.28 No. 259, p.11
 - ・ 「カテイング・エッジ」 第35号 2009.6 (北九州市立男女共同参画センター「ムーブ」)「新刊紹介：『ポーポキ、友情って、なに色？ポーポキのピース・ブック2』(レベッカ・ジェニスン) p.3
 - ・ 「猫を通して平和を考える 絵本の第2弾を出版」(斎藤雅志) 神戸新聞 2009.4.21
 - ・ 「ポーポキ、平和ってなに色？」 KOBE YMCA NEWS 「神戸青年」 2009.3.1 No.593 p.2
 - ・ 「ポーポキ、ゴミってなに色？」 KOBE YMCA NEWS 「神戸青年」 2009.1.1 No. 592 p.2
 - ・ 「友だちになってくれませんか？」 RST/ALN 2009.2.22
 - ・ ラジオ番組の中のポーポキ！！プロジェクト・メンバーの宇留賀佳代子さんがラジオ番組で紹介してくださいました。ぜひお聞きくださいね。 <http://www.kizzna.fm/> 録音番組をクリック。番組CHの6CHをクリック。
 - ・ やさしいから人なんです展パート20 実行委員会 『世界人権宣言』 ひょうご部落解放・人権研究所 2008. 10 500 円。詳しくは: blrhyg@osk3.3web.ne.jp
 - ・ 「KFAW カレッジ ロニー・アレキサンダー氏 講演会」 エイジアン・ブリーズ/Asian Breeze No.54 October 2008, p.8 (アジア女性交流・研究フォーラム)
 - ・ 「ピースセミナー in 熊本 あなたにとっての「平和」とは？」 Kumamoto YMCA News 10 Vol.437 October 2008, p.1
 - ・ 神戸新聞 「人権宣言 兵庫から発信 全 30 条 イラストで表現 地元ゆかり 6 名がパネル制作」 2008.10.8. 10 面
 - ・ 「社説 終戦の日」 神戸新聞 2008. 8. 15
 - ・ 中国新聞 「核廃絶への視点」 2008. 7. 27 (核抑止論について…。3時間！？！にわたる取材で一生懸命にポーポキのことを話したのに…。)
 - ・ (社)ひょうご部落解放・人権研究所発行の機関誌『ひょうご部落解放』(2008. 6 月(夏)に「人権宣言 60 周年」のポーポキ・ポスターの一部も載っていますよ！
- * ポーポキ通信のバックナンバー：<http://popoki.cruisejapan.com/archives.html>





私にとってのポーポキ

王鷲

ポーポキと初めて会ったのは2009年の4月頃です。その時私は、一人で日本に来て、留学生活を始めた時でした。知り合いがいないなか、言語も通じず、慣れない環境で寂しく、毎日辛い思いをして過しました。そんな中、2009年は私の人生にとって、何回も試練を受け、これまでにない一年だったと思います。



私は、ポーポキが友達になってくれるかなと、思いながらアレキサンダー先生をはじめ、皆と一緒に釜が崎や子供の里に行ったり、灘チャレンジにも参加したりしました。去年の灘チャレンジの時、みんなで大きなポーポキ看板を作りました。私は出来上がった時、大変感動しました。ポーポキは、平和の使者みたいに見えて、格好いいなあと、思いました。ポーポキのおかげで、授業や授業以外のところで友達がたくさんできて、彼らにいろいろと助けてもらいました。本当にポーポキに感謝の気持ちがいっぱいです。これからもポーポキや友達に応援されながら、ずっと頑張っていきたいです。

また、私だけではなくて、社会の目が向きにくいホームレスの方々、自分の家にも帰られないパレスチナ人、不安定な家族の中で成長してきた子供たちも、ポーポキという平和が好きなねこの友達になれる。

私にとってのポーポキは日本語中での“絆”でしょうか。ポーポキは人と人の繋がりはもちろんのこと、さらに自然と人間や動物の共通の繋がりをつくってくれる存在です。

さらにご協力ください!



ポーポキ・ピース・プロジェクトは、『ポーポキ、平和って、なに色? ポーポキのピース・ブック1』(エピック、2007年)、『ポーポキ、友情って、なに色? ポーポキのピース・ブック2』(エピック、2009年)を題材に、全身で平和の意味を探り、一人ひとりの「発見」を平和の創造に役立てようとする小さな平和活動団体です。2006年に設立されて以来、日本国内外で幅広く平和のためのワーク

ショップなどの開催を続けてきました。活動の資金はすべて本の売上や寄付によって行っています。

これからも平和を考えるためのピース・ワークショップ、読み聞かせ、ピースキャンプ参加、ポーポキのピース・ブックの翻訳(『ピース・ブック1』は既に10カ国語に翻訳されている)、『ポーポキのピース・ブック3』の執筆などの活動を中心に活動が続ける予定です。定期例会「ポー会」を月に一度のペースで開催しています。一緒に活動なされたい方はぜひご参加ください。(ポー会の開催については、ポーポキ通信の「ご一緒にどうぞ」の蘭をご参照されたい。)

また、こういった活動に対してのご協力、ご支援をぜひお願いしたいと存じます。本の購入・寄付・本についてのコメント、感想、注文などについては、popokipeace@gmail.comへ お問い合わせください。

なお、本についての問い合わせや注文は、お近くの書店、アマゾン、あるいはエピック(TEL: 078-241-7561・FAX: 078-241-1918)へどうぞ。

ポーポキ・ピース・プロジェクト [popokipeace\(at\)gmail.com](mailto:popokipeace(at)gmail.com)

<http://popoki.cruisejapan.com>

郵便振替口座番号 00920-4-280350

ゆうちょ銀行 店番099 店名099店 当座 口座番号0280350

口座名 ポーポキ・ピース・プロジェクト神戸



ポーポキ平和募金は一口 1500 円 何口でも結構です。



THANK YOU FROM POPOKI!!

<http://popoki.cruisejapan.com>
[popokipeace \(at\) gmail \(dot\) com](mailto:popokipeace(at)gmail(dot)com)